

計画体系の再検討

検討事項

- 保護と利用の好循環を各公園で形づくっていくための、計画体系のあり方。
 - 望ましい利用のあり方に沿った公園づくりのための計画の検討（点と線の施設計画からゾーニングへ）
 - 公園計画や管理運営計画との役割分担の再整理

利用環境の充実

検討事項

- 自然体験プログラムの充実や質の確保、案内機能強化等により、利用者の満足度を高めていくための施策のあり方。
- 二次交通やトレイルの充実、国有林や民有地の積極的な利活用が必要との指摘がある。

利用の調整・利用者負担

検討事項

- より良い利用環境を提供していくためのルールの強化（静穏な環境の維持や利用者の安全確保等）。
- 利用調整地区制度の見直し、拡充（事前レクチャーやガイド同行の義務化等）。
- 管理運営に必要な経費等に対し、利用者に一定の負担を負ってもらうための仕組みの必要性やあり方。

その他

検討事項

- 協働型管理運営の基礎となる総合型協議会の位置づけの再定義（委任すべき機能等）。
- 営利企業にも総合型協議会への参加を要請する、公園管理団体として指定する等が必要との指摘がある。